

6 震災の経験と教訓を伝えるために ひょうご安全の日のつどいを開催します

阪神・淡路大震災から28年を迎える今年も、「震災を風化させない」「忘れない」「伝える」「活かす」「備える」をテーマに「ひょうご安全の日のつどい」を実施します。追悼行事や復興した街並みを歩くメモリアルウォーク、災害に関する展示や体験コーナーなど多様なプログラムを通して防災意識を高めるとともに、震災の経験と教訓を若い世代に伝えていきましょう。(県防災支援課)

ひょうご安全の日のつどい

①1月17日②HAT神戸(神戸市中央区)周辺
※新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、参加者に定員を設けるなどガイドラインに基づき実施します

1.17のつどい (追悼行事)

11時50分～12時30分
人と防災未来センターの
慰霊モニュメント前

黙禱、献唱、
1.17ひょうご
安全の日宣言
など

※ウェブでライブ配信します



③ひょうご安全の日推進県民会議事務局(県防災支援課内) ☎078-362-9984 ☎078-362-4459

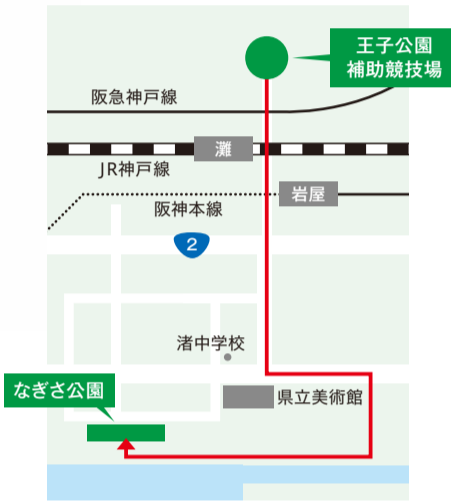
ひょうご安全の日 🔍

1.17 ひょうご メモリアルウォーク 2023

10時～11時30分

王子公園補助競技場から
HAT神戸・なぎさ公園まで
約4kmのウォーキング。

④500人(抽選) ⑤無料
⑥1月3日⑦までに⑧申し込みフォームから
または所定の申込書を⑨で⑩へ



防災訓練

13時～15時

要支援者誘導訓練をはじめとするデモンストレーション型訓練、災害対策車両の展示。

防災ウォーク そなえ 備

13時～15時

災害時を想定した歩き方体験、防災クイズウォークラリーなど。
⑪200人(先着) ⑫無料 ⑬1月3日⑭までに⑮申し込みフォーム
からまたは所定の申込書を⑯で⑰へ

交流ひろば

10時30分～15時(追悼行事の間は中断)

防災体験学習コーナー、起震車による地震体験、防災用品、備蓄物資の展示。

交流 ステージ

11時～15時(追悼行事の間は中断)

防災・減災活動や復興支援活動にゆかりのあるアーティスト
や県内の若手グループによるミニライブ。

ぼうさいこくたい2022スタンプラリー 「27年前の阪神・淡路を動画でみてあるく」も実施中!

専用アプリを使って、神戸・阪神間を中心に40カ所に設置された各チェックポイントで震災当時を映像で振り返りながら災害の教訓を学ぶデジタルスタンプラリー。スタンプを7つ以上集めると抽選で記念品が進呈されます。

※詳細はホームページで確認してください
※専用アプリ「furari」のダウンロードが必要です

⑱ぼうさいこくたい2022事務局 ☎011-281-7551

ぼうさいこくたい2022 🔍

期間

1月17日⑳まで

チェックポイント

王子公園、みなとのもり
震災復興記念公園、東遊園地、
神戸北野異人館街など

アプリの
ダウンロードは
こちら



7 震災の記憶を伝える “伝承ポイント”を地図にまとめました

人と防災未来センターの開設20周年企画として、阪神・淡路大震災以降、各地に設置された震災を伝える施設や遺構といった“伝承ポイント”を県民からの公募や資料を基に検証し、デジタルマップに落とし込みました。神戸・阪神間と淡路島北部の公園、社寺、

学校など、現時点で約80カ所確認しています。会場では被災状況を色分けした地図に表示しているので、どのような被害を受けた場所なのかも一目でわかります。ぜひ現地に足を運んでみてください。(人と防災未来センター企画ディレクター 平林英二さん)



時計モニュメント
(神戸市東灘区・磯島公園)



阪神・淡路大震災
西宮市 犠牲者
追悼之碑(西宮市)

オンラインでも
マップを公開中

オンライン版は
こちら



展示では被災地の地図とともに各ポイントについて投稿者のコメントも紹介しています。

ひとぼう企画展

みんなでつくる1995.1.17
伝承ポイントマップ

期間 2月26日㉑まで

人と防災未来センター

⑲神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2

☎078-262-5050 ☎078-262-5055 ㉒月曜(祝休日の場合は翌平日)

※1月1日㉓、3日㉔は休館

㉕一般600円、大学生450円、70歳以上300円、高校生以下無料

※1月17日㉖は入館無料

ひとぼう 🔍